

てんとう虫



第129号
2022年
10月発行



電話メディアの2方向への進化

—モバイル・コミュニケーションとアノニマス・コミュニケーション

放送大学北海道学習センター
所長 山田 義裕

前回の「てんとう虫」(第128号)では、私たちのコミュニケーションには大きく分けて2つのタイプがあることをご説明しました。一つは用件や情報を伝えるためのもので、道具的コミュニケーションと呼ばれます。もう一つは、井戸端会議の雑談のように何かを伝える

ためではなく、おしゃべり自体を目的としたもので、自己充足的コミュニケーションと呼ばれています。

私たちの社会は今、後者のおしゃべり自体を目的としたコミュニケーションであふれています。ソーシャルメディアの普及後、特に若者の間では常時接続のオンライン・コミュニケーションはごく当たり前の状況です。このコミュニケーションの「過剰」はいつから、何をきっかけに、どのように始まったのでしょうか。この経緯について、日本における電話の普及の観点から考えてみましょう。

日本で電話が一般に広まり始めたのは1970年代で、テレビより10年ほど後のことです。1960年代後半から一般家庭の電話加入者数が伸び始め、家庭用電話が業務用を逆転する1970年頃を境にさらに急増します。電話が家庭に入ってきた当初はウチとソトの境界、つまり玄関先に置かれるのが普通でしたが、次第にリビングルームや寝室といった家の内部へと侵入します。この頃までは電話は家族が共有で使用する「家電」でしたが、子機としてコードレス電話が使われ始めると、次第にパーソナル・ツールへとそのイメージを変化させます。その後、屋外に持ち運べるPHSや携帯電話が登場し、電話は移動体通信のメディアとして情報化社会に欠かせないモバイル・ツールとなります。

電話は、このようなモバイル化とは独立に、もう一つ別の方向に進化していきます。それは、声ではなく文字のコミュニケーション・メディアとしてです。電話回線とPCをつなぐモデムという通信装置が開発され、パソコンを使った文字によるオンライン・コミュニケーションが可能となりました。そして1980年代半ばには、アスキーネット、PC-VANやNIFTY-Serve等の電話回線を利用した一般向けの「パソコン通信」サービスが次々と始まりました。これらの会員制通信サービスでは、テーマ別に分類されたコミュニティがいくつも設けられており、利用者は例えば「フォーラム」等の名前と呼ばれるコミュニティに参加して、それぞれの趣味の話題をめぐりオンラインでの交流を行っていました。ここで重要なのは、フォーラム参加者はその際に本名ではなく「コテハン(固定ハンドルネーム)」と呼ばれる匿名でコミュニケーションを行っていた点です。パソコン通信のこの慣習は、それまでさほど一般的ではなかったアノニマス(匿名)・コミュニケーションの流れを作り上げるきっかけとなりました。

その後1990年代後半から日本でもインターネットが普及し始め、さらに携帯電話がネットに繋がるようになると、モバイルとアノニマスという2方向に分かれて進化した電話メディアの流れが一つに統合されることとなります。私たちは、今日常的にスマートフォンで行っているモバイルでアノニマスなオンラインでの交流は、このような電話メディアを介したコミュニケーションの進化の中で生まれたものなのです。

今回は、オンライン・コミュニケーションの活発化がウェブ空間と現実空間との関係にどのような影響を与えているのかについて、「拡張現実」をキーワードに考えてみることにしましょう。

～「てんとう虫」の由来～

1990年、北海道学習センターが北海道大学構内の札幌農学校・旧昆虫学教室に開設されました。学習センターだよりの発行にあたり、建物が昆虫学の研究に使用されていたことにちなんで「てんとう虫」という名前が命名されました。



旧昆虫学教室

物語は接続する

放送大学北海道学習センター
客員教員 中村三春



今の二セコ町に自家の農場があり、北海道ともゆかりの深かった有島武郎は、「生活即芸術」というのが自説だった。これは大正時代を中心に、多くの作家・思想家が同じような感覚を持っていたようである。有島は、芸術は人みなに与えられた生命力の発露であり、生命力が普遍的なものであるからには、誰もが芸術を実践できるのだが、ただし、その中で芸術家と呼ばれる者は、その表現を特に醇化しうる能力を持つものであると考えたのである。

他方で、泉鏡花から京極夏彦に至るまで、幻想・怪異をふんだんに盛り込んだ文芸の読者にとって、芸術とは、異界への通路にほかならない。『高野聖』は、物語によってこちら側の世界から向こう側の世界へと運ばれる小説であり、『姑獲鳥の夏』を読めば、現実にはまずありそうにもない事態に遭遇することになる。芸術は、生活の中にはない。それは、現実とは異なる時空間に私たちを誘うからこそ、芸術と呼ばれるのである。

さて、どちらが正しいのだろうか。有島武郎が北海道を舞台とした『カインの末裔』を創った後、彼は「自己を描出したに外ならない『カインの末裔』」というエッセーを書いた。自説通りということである。しかし、北海道の自然や、小作農場の実態などは、世の多くの人々が知るところではなかった。泉鏡花の『高野聖』には、確かに無気味な森や魔女が登場するが、その物語の全体は、東海道線という現実の列車の中で始まっていた。物語は、常に、自らを自らならざる何ものかと接続することによって成立する。現実と異界のどちらかではない。物語は、その両者を接続するのである。

ところで、日本の近代文学は、西洋文学との間の接続によって始まり、開花し、そしてユニークな味わいを持つようになった。一つの文芸作品がそうであるだけでなく、日本近代文学の全体がそうなのである。有島武郎はアメリカに留学し、帰国後、北海道大学の前身であり、母校であった東北帝国大学農科大学で英語を教え、泉鏡花もまた、英語の原書を読んで自作の創作に生かしていた。有島の場合はよく知られているが、鏡花にあっても、海外との接続は必至であったのである。蛇足ながら、この二人の自宅は、東京で隣同士でもあった。

国際的な文芸現象の相互関係を問題にする学問分野を、比較文学 (comparative literature) と呼ぶ。日本では上記の事情もあって、比較文学が非常に盛んに行われている。また、特に翻訳によって文芸作品が国境や地域を越え、世界的に展開する状況を研究する、世界文学 (world literature) と呼ばれる分野が、昨今活発に追究されるようになってきた。日本の近代・現代文学を学問的に読む上で、比較文学・世界文学の観点は、今や決して素通りできないものと言わなければならない。

物語は接続する。あなたは、どのような物語を、何と接続するのだろうか。

客員教員による学習指導・学習相談

＜新型コロナウイルス感染症拡大防止のため状況により相談方法が変わります＞

◎対面・電話・web会議システム『Zoom』のいずれかにおいて、本センターの客員の先生方が学習の進め方、学習上で生じた種々の相談に応じます。

※「学習相談票」に希望の相談方法・必要事項を記入し、相談日の7日前までに事務室宛にお送りください。

「学習相談票」は北海道学習センターHPよりダウンロードが可能です。

◎ 令和4年10月から令和4年12月までの相談日程（予定）は、次のとおりです。

◎ 先生方のご都合により急遽日程が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

北海道学習センター

客員教員	専門分野	対面・電話・Zoomのいずれかによる 学習相談の日程			時 間		
		10/1(土) ★10/21(金)	11/5(土) ★11/6(日) 11/12(土)	12/10(土) 12/11(日) 12/17(土)	13:00 ★15:00	～ ～	15:00 17:00
えんどう とおる 遠藤 泰 先生	薬学	10/21(金) ★10/21(金)	11/11(金) ★11/6(日) 11/12(土)	12/2(金) 12/11(日) 12/17(土)	15:00 ★15:00	～ ～	17:00
おおみや まなぶ 大宮 学 先生	情報科学	10/21(金) 10/28(金)	11/11(金) 11/18(金) 11/25(金)	12/2(金) 12/9(金) 12/23(金)	15:00	～	17:00
かきざき ていじ 嶋崎 悌司 先生	分析化学	10/13(木) 10/20(木)	11/10(木) 11/17(木) 11/24(木)	12/1(木) 12/8(木) 12/15(木)	12:00	～	14:00
さとう ようこ 佐藤 洋子 先生	小児看護学 母子看護学	10/6(木) 10/20(木)	11/10(木) 11/17(木) 11/24(木)	12/1(木) 12/8(木) 12/15(木)	15:00	～	17:00
しんかわ たかのり 新川 貴紀 先生	臨床心理学	10/8(土) 10/22(土)	11/5(土) 11/19(土)	12/3(土) 12/24(土)	14:00	～	16:00
ちやう ほくいち 張 博一 先生	国際法	10/15(土) 10/29(土)	11/1(火) 11/6(日) ★11/16(水)	12/1(木) 12/8(木) 12/15(木)	10:00 ★15:00	～ ～	12:00 17:00
なかもら みはる 中村 三春 先生	日本文学	10/19(水) 10/26(水)	11/16(水) 11/30(水)	12/14(水) 12/21(水)	13:30	～	15:30
にしかわ かつゆき 西川 克之 先生	観光研究	10/13(木) 10/20(木)	11/11(金) 11/17(木) 11/24(木)	12/1(木) 12/8(木) 12/15(木)	15:00	～	17:00
はまだ じゅんいち 濱田 淳一 先生	腫瘍生物学	★10/4(火) ★10/25(火)	11/2(水) 11/9(水) 11/16(水)	12/7(水) 12/14(水) 12/21(水)	10:00 ★14:00	～ ～	12:00 16:00
しの いわお 吉野 巖 先生	心理学	10/14(金) 10/28(金)	11/4(金) 11/11(金) 11/18(金)	12/2(金) 12/9(金) 12/16(金)	10:00	～	12:00

旭川サテライトスペース

客員教員	専門分野	対面・電話・Zoomのいずれかによる 学習相談の日程		時 間	
		日	基本的な日程	開始	終了
いけがみ まさなが 池上 将永 先生	心理学	金曜日	(基本的に第1週～第3週)	15:00	17:00
いしづか ひろき 石塚 博規 先生	英語教育学	木曜日	(基本的に第1週～第3週)	13:30	15:30
しばき くにや 芝木 邦也 先生	技術教育	水曜日	(基本的に第1週～第3週)	9:30	11:30

2022年度第2学期 面接授業の紹介

今学期に実施予定の科目を紹介します。追加登録の際の参考にしてください。



道具としての基礎英文法

2022年 10月 29日(土)・30日(日)

旭川サテライトスペース

北海道教育大学旭川校・准教授
山田 祥一

「文法」というと堅苦しいイメージを持たれがちですが、英語を話す、聞く、読む、書くの全てにおいて骨格となることは間違いありません。言語学の知見を元に中高では教わることのない文法観をわかりやすく紹介し、中高での学習での不足点を補います。同時に言葉の仕組みの面白さを発見し、英語を学習し続ける動機付けを持ち続け、英語を日常的に活用する道具として身につけることを目標とします。

英語に自信がつく！コース

2022年 12月 24日(土)・25日(日)

北海道学習センター

酪農学園大学・主任主事
中道 有美

英語学習は本来楽しいことですが、苦手意識を持ってしまふ方も少なくありません。この授業の目的は受講後も英語を長く楽しく学んでいただくための基礎を学ぶことです。そのために、スピーキング活動で内容の充実や流暢さの向上を図り、英語の話し手と聞き手としての基礎を築きます。英文読解ではリスニングやディクテーション、音読などを通じ、英語を英語のまま理解する練習をします。

面接授業受講における注意事項



センター6階の受付で検温をします
受付は 8:50 から開始です。時間前には講義室には入れませんので、5階ロビーなどでお待ちください

センター6階の受付で検温をおこない、
原則 37.5 度以上の方は受講できません



センターに
来所する方は
必ずマスクを
してください

換気のために窓やドアを
開けますので、各自寒さ
対策をしてください
個別の対応はしかねま
すのでご了承ください



教務情報システム（システムWAKABA）について

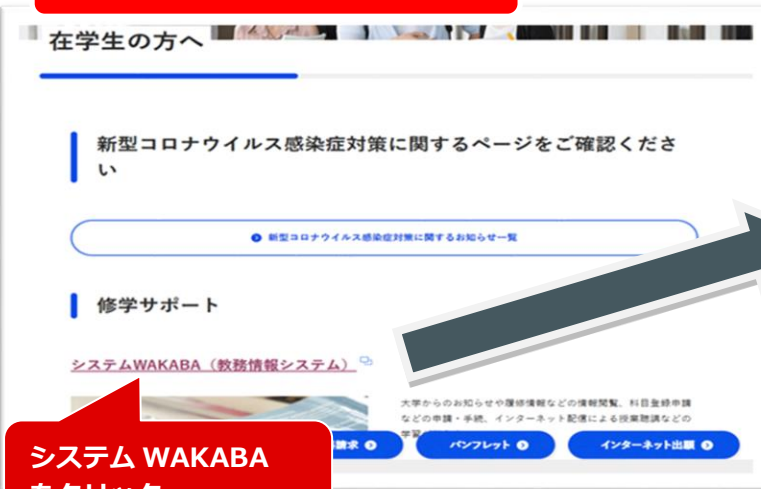
システムWAKABAでは、登録科目の確認や各種届出、成績や学籍状況の照会、授業のインターネット配信、学習に役立つ各種最新情報が掲載されています。ご自宅や学習センター設置のパソコン、スマートフォン等でアクセスしご活用ください。

なお、パソコン学び隊サークルが作成した、わかりやすい利用方法のDVDを、希望する方に差し上げます。（事務室までお申し込みください。）

放送大学トップページ



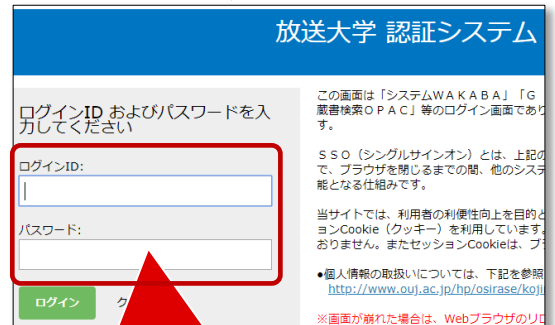
在学生（WAKABA）をクリック



システム WAKABA をクリック



ログインをクリック



ID（学生番号（10桁の数字のみ）パスワード
※入学許可書に記載（初回ログイン時には必ずパスワードを変更してください。）



- 【キャンパスライフ】**
- ・学内連絡
 - ・スケジュール
 - ・各種届出・申請様式 等

- 【授業サポート】**
- ・授業連絡
 - ・質問箱
 - ・資料室 等

- 【教務情報】**
- ・学生カルテ
 - ・変更・異動手続
 - ・履修成績照会
 - ・出願・科目登録申請 等

- 【学内リンク】**
- ・Web 通信指導
 - ・Web 単位認定試験
 - ・オンライン授業
 - ・放送授業のインターネット配信
 - ・過去の単位認定試験問題・解答等
 - ・面接授業（第2学期）のページ 等



通信指導について

【学生生活の葉】
教養学部 (P65～)
大学院 (P64～)

通信指導問題は印刷教材と一緒に発送されますが、**11月4日(金)**までに届かない場合は放送大学本部（総合受付：043-276-5111）に連絡してください。

※通信指導問題が未提出の場合、または評価の結果不合格となった場合は、単位認定試験の受験資格が得られませんのでご注意ください。

提出期間	郵送	11/15 (火) ~ 11/29 (火) 本部必着
	Web	11/8 (火) 10:00 ~ 11/29 (火) 17:00 ※本誌5ページ参照 (システム WAKABA 「Web 通信指導」 から提出)

証明書の発行について

【学生生活の葉】
教養学部 (P103～)
大学院 (P91～)

証明書の交付を希望する場合は、下記の証明書発行に必要なものをご準備の上、北海道学習センター事務室に申請してください。(旭川サテライトスペースでは発行していません)

※郵送でも可能です。なお、証明書の種類によっては、発行までに2週間程度を要するものがあります。各提出機関等への提出日を考慮の上、余裕をもって申請してください。

申請日から2週間程度を要する証明書

- 教員免許状申請用単位修得証明書
- 各種国家試験関係の単位修得証明書
- 大学院受験のための調査書

証明書発行手続きに必要なもの

窓口で請求する場合	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 諸証明書交付願 (『学生生活の葉』巻末の様式) ◆ 発行手数料 (1通: 200円)
郵送で請求する場合	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 諸証明書交付願 (『学生生活の葉』巻末の様式) ◆ 発行手数料 (1通: 200円の郵便定額小為替 <u>※記入不要です</u>) <u>※現金の場合は、必ず現金書留で送付してください。</u> (切手は無効です。受理せず返送します。) ◆ 返信用封筒 (長形3号: 120[㍉]×235[㍉]) <u>※84円(2通以上の場合は、94円)切手を貼付し、宛名を明記してください。</u>

放送大学北海道学習センター 〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目北海道大学構内
☎011-736-6318

道民流学生支援プロジェクト2022 「放課後に会おう」



ドドドド

今年度のプロジェクトは、面接授業と単位認定試験が終わり、教室が自由に使える7月下旬からスタートしました。会場参加とZoom参加のハイブリッド方式によるアカデミック・カフェ（気軽に学べる講演会）のほか、平日の時間を活用した山田所長のロビー講座が始まりました。また、新たな試みとして、高校卒業まもなく入学された若い世代の学生交流会を行いました。その甲斐あって、交流会の参加者がいろいろなイベントに参加されたり、文化祭の主催側の活動に加わったり、エッセイ大賞に応募されるなど、新旋風が巻き起こっています。

1. アカデミック・カフェ（気軽に学べる講演会）

Zoom参加の方（必須）
共通ID・パスコード

ミーティングID：299 177 3987
パスコード：kouryu（半角）部外秘

今年度のアカデミック・カフェは、第1回目の7/30から10月開催分まで4回の講演を終えます。Zoomを使った講演方式はコロナ禍によって爆発的に普及し、たくさんの方が興味を持たれて参加数を増やしましたが、3年目となる今年は徐々に落ち着いてきた感があります。しかしながら、各地域から毎回のように楽しみにされている方がいたり、他の学習センター所属の方や一般の方が増えたり、参加層が広がっています。



9/10（土）北見会場

今年度は残すところ、あと1回となりました。

第5回：1月28日（土）13:15～14:30（会場：学習センター）

講師：客員教員・吉野 巖 先生（専門分野：心理学）

講演題目・要旨：決定次第、学習センターホームページ及びツイッターなどでお知らせします。

ツイッターでイベント情報のフォローをお願いします。

「放送大学北海道学習センター」で検索！

2. 山田義裕・新所長によるロビー講座 「Y² カフェ」

会場参加のみ
先着20名

山田所長がメディアとコミュニケーションの世界を年代別に3回のシリーズで語ります。

各回の講座では、趣向を凝らし、その時代を表す音楽で講師が登場しますが、第1回は1970年代ということで吉田拓郎の「結婚しようよ」で山田所長が登場しました。会場には2002年生まれの10月入学予定者のほか、定員一杯の参加があり、終始楽しい講座となりました。

さて、第2回は「1990年代後半」。所長はどんな曲目で登場すると思いますか？



第1回：終了【1970年代】マス・メディアからパーソナルメディアへ

第2回：10月14日（金）12:05～12:55（北海道学習センター・ロビー）

【1990年代後半】インターネットの誕生とその進化

第3回：11月10日（木）12:05～12:55（同上）※寒さで会場変更する場合あり

【2010年代以降】拡張現実化する社会が抱えるリスク

3. エッセイ大賞の募集期間延長（10月末まで）

「エッセイ大賞」の募集を一か月間延長します。

放送大学に関わるだけでなく、どんなことでもけっこうですので、ぜひみなさんの思いをお寄せください。今回は前回の応募作品の中から、70代女性の作品を紹介します。コロナ禍の中、愛着のある公園に一人たたずみ、会いたくとも会えない息子夫婦に便りを送ろうとする切なさを見知らぬ人の優しさ。登場人物が会うシーンはありませんが人と人が心でつながる温かい情景が浮かんでいきます。

- ① テーマ：自由（日々の雑感、家族・友人への思い、これまでの思い出やエピソード、将来の希望など）
- ② 原稿文字数：600字程度
- ③ 応募点数：お一人2作品まで
- ④ 応募方法：下記アドレスにメール送信（氏名明記）
housouhokkaido@gmail.com（イベント専用）
- ⑤ 応募期限：2022年10月31日（月）
- ⑥ 審査・発表・掲載等



作品は学習センター所長や学友会などが作者匿名で審査の上、数点の優秀作品を選び、応募作品をホームページ等で掲載・紹介します。掲載にあたって氏名表記か匿名（イニシャル）表記など、ご希望をお知らせください。

【前回の作品から】

ありがとうの椅子

私の住まいから歩いて15分ほどの所に公園がある。公園には、札幌で一番長いと言われるローラー滑り台がある。滑り台のてっぺんには、二通りの行き方がある。なだらかな小道を登って行くか、約100段の木の階段を登って行くかだ。てっぺんには、木のベンチが横並びに2つ置かれている。そこからは遠くの山々、近くは緑に彩られた500戸ほどの家々を見下ろすことができる。深呼吸などをしてから、滑り台で降りる。ここは冬になると絶好の坂になる。自分で選んだルートに登り、ソリで滑る。急勾配の坂では、途中でソリごとひっくり返って雪まみれになる事がある。雪と遊ぶことがこんなに楽しかったんだと、子供の頃の雪遊びを思い出していた。

昨年のお母の日、神奈川県大磯町に住む息子夫婦から、紫陽花の鉢が届いた。濃いピンクとブルーの花が綺麗だったのでアイパッドの写真に収めた。好天の日、以前この地に住んでいたその息子夫婦に写真を送ろうと、坂のてっぺんから満開の桜などを写真に収めた。翌日、息子夫婦に写真を送ろうとアイパッドを探したが無い。もしやと思い公園のてっぺんに着くと、ベンチに白いビニール袋が見えた。触ると、アイパッドだ。見知らぬ人が、私の忘れたアイパッドをビニール袋に入れて、ベンチに置いてくれたのだ。

その後も公園に行くことがある。坂のてっぺんに着くと、ベンチにそっと触れる。
「ありがとう」と。

（札幌市 K・Sさん）

4. 高校新卒入学者交流会を初開催（報告）

北海道学習センターでは、高校卒業後3年以内に入学された方を主な対象として、学生交流会「ドンスチ・ドンリ」を初めて開催しました。「付かず離れず」の英訳からヒントを得て名付けた交流会は、「通信制」＝「孤立しがち」というデメリットを少しでも解消すべく、いざというときに励まし合えるような仲間を見つけてもらおうと企画したものです。

当日は、会場参加とZoom参加で12名が参加しました。

山田所長から歓迎の挨拶の後、ワールドカフェ方式という対話スタイルで交流、入学の思いや目標、放送大学の良さなどを語り合うとともに、ゲームなどで盛り上がり、あっという間に打ち解け合って連絡先を交わしていました。



ワールドカフェ方式での交流

学生団体作成記事

第13回放送大学学習センター文化祭開催中

学習センターの文化祭（バーチャル）も残すところ、およそ1ヶ月となりました。改めて、今後のスケジュールをご案内します。皆様のご参加をお願いいたします。

文化祭会場のURL ↓
 : <https://meta2cp.ovice.in>
 パスワード：mcamp



今後のイベント紹介

主催：北海道学習センター第13回文化祭実行委員会

※イベント詳細は下記の文化祭ホームページにてご確認ください。

<https://ya-a.jimdofree.com/>

イベント	期日	時間	説明
日曜懇親会 ※	9/16 (金) ~ 11/13 (日)	毎週・日曜日 20:00~	学生同士の交流会
学生作品展示	9/16 (金) ~ 11/13 (日)	24時間	いつでも見れます
サークル紹介展示	9/16 (金) ~ 11/13 (日)	24時間	いつでも見れます
閉会式	11/13 (日)	13:00~	

※ 日曜懇親会：学生がミニ講演会を行い（15分）、その後、雑談懇親会を行います。

テーマ：・自家製味噌の作り方・自然農業体験談・北欧社会から学ぶこと 等

【お詫びと訂正】

先日、一部の方にお送りしました「文化祭ご案内」のチラシのプログラム中に、誤って、「第18回放送大学研究発表会」を掲載してしまいました。
 「第18回放送大学研究発表会」は、放送大学研究発表会実行委員会が主催であり、文化祭のイベントではありません。訂正し、お詫び申し上げます。

「北大散策（南部コース）」のお知らせ

主催：学友会・フランス語サークル 協力：英語サークル

開催日時：10月15日（土）13:30 放送大学（情報教育館）1階ホール集合（小雨決行）

※昨年から新コースになっていますので、以前参加した方もぜひご参加ください。

散策予定コース（素人ガイド付き）

放送大学（1階）スタート ⇒ 銀杏並木 ⇒ 大野池 ⇒ 埋蔵文化センター展示室 ⇒ 中谷宇吉郎博士の記念碑 ⇒ ポプラ並木 ⇒ 新渡戸稲造像 ⇒ 北大博物館（通過）⇒ クラーク像 ⇒ 農学部 ⇒ 中央コン ⇒ クラーク会館（約1時間半）

お申込みは、学生掲示板の「申込書」に記入するか、電話申込み（当日参加可）

お問合せ：石川（学友会）電話：090-8898-3677、沼畑（学友会）電話：090-6694-7115

第18回放送大学研究発表会

日時：2022年11月3日（木・祝）12:20-17:00（受付11:50）

会場：放送大学北海道学習センター6階・大講義室【Zoom同時配信】

※Zoom参加の方は下記のミーティングID・パスコードを入力願います。
ミーティングID: 938 7174 9884 パスコード: kenkyu

記念講演：「メディアの変化とコミュニケーション様式の変容」

講師：放送大学北海道学習センター 山田 義裕 所長



【講演の概要】

この講演では、新しいメディアの誕生やメディアの発達がコミュニケーション様式をどのように変容させ、それが私たちの社会行動や人間関係、コミュニティのあり方にどのような影響を及ぼすのかについて考えます。講演は大きく二つのパートに分かれます。まず前半では、コミュニケーション基礎論として、認知科学の最近の研究を紹介しながら、人間のコミュニケーションの認知的特性について考えます。第2部では、社会科学的観点から近代から現在に至るまでのメディアの変化とそれに伴うコミュニケーション様式の変容について考えます。最後に、マスメディアからソーシャルメディアへの変化は私たちのコミュニケーション様式をどのように変容させ、更にそれが私たちの社会行動や人間関係、コミュニティのあり方にどのような影響を与えているのかを皆さんと一緒に考えます。

放送大学・研究発表

- 発表1・テーマ 「中年期既婚女性の挑戦」
～ミセス・コンテスト出場者における意識変化の経緯～ 吉田 光穂子 氏
- 発表2・テーマ 「柔道整復臨床における運動器疼痛症状の慢性化予防」
～心理的側面からの検討と対策～ 小川 進 氏
- 発表3・テーマ 「諸外国および日本の精神科家庭看護制度の研究」
～日本の精神科長期入院患者の「社会的入院」を解消するために～ 月舘 むつ子 氏
- 発表4・テーマ 「北海道の小規模自治体におけるコミュニティ政策の比較検討について」
～自治体政策における住民協働の効果～ 横山 翔 氏

主催：第18回放送大学研究発表会実行委員会 共催：放送大学北海道学習センター

後援：北海道教育委員会・札幌市教育委員会 参加費：無料、誰でも参加出来ます。

【問合せ先】e-mail：juukichi1949@gmail.com FAX：011-215-8468 電話：090-2058-4453

「フリートークサロン」（学生の学習交流会）のお知らせ

主催：学友会

開催日時：11月12日（土）10:00～12:00

場所：学習センター6階・会議室

放送大学に入学した方、すでに放送大学で勉強している方も、経験豊富な先輩に勉強方法、科目の内容と科目選択のアドバイス、単位認定試験とその対策、卒業論文のこと、大学生生活の楽しみ方などを聞いてみませんか！

上記イベントについては、開催が近くになりましたら改めて学生掲示板にてお知らせいたします。

2022年度第2学期単位認定試験について

2022年度第2学期の単位認定試験については、第1学期に引き続きWeb受験方式で実施します。

1 試験期間

次の日程で実施します。

2023年1月17日(火)～1月25日(水)

2 実施方法

自宅等からインターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、50分の試験時間内で問題を閲覧し解答を提出(送信)します。

3 体験版の提供

実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する予定の端末から、2022年度第2学期の単位認定試験期間前までに必ず「Web単位認定試験体験版」を操作し、事前に操作方法を確認してください。

「Web単位認定試験体験版」はシステムWAKABAのTOP画面右側、「学内リンク」からWeb単位認定試験をクリックしてアクセスしてください。

4 体験会の実施

自宅等にWeb受験できる環境がない、またはパソコン・スマホ・タブレット等電子機器の操作が困難等の事情により、自宅等でのWeb受験ができない場合に限り、「学習センター受験申請書」を提出し単位認定試験を学習センター等で受験することができます。

学習センター等で受験する場合でも、「試験問題の閲覧」「択一式の解答」に関するパソコン操作はご自身で行っていただきますので、必ずWeb単位認定試験の操作体験を行ってください。

本センターでは、電話・FAX・ハガキ等(連絡方法・様式等は任意)により事前に予約を受け付けることとし、以下の指定された日時・場所で「Web単位認定試験システム体験版」にアクセスし操作体験会を行います。

なお、やむを得ず仕事等により体験会実施日での操作体験ができない場合は、他の日時等で体験機会を提供することとしますので、学習センター等での受験を希望する学生には必ず操作体験を行っていただきます。

○ 実施日

2022年12月 2日(金)、 7日(水)、 9日(金)、14日(水)、16日(金)、
21日(水)、23日(金)、2023年 1月 6日(金)

○ 実施時間・場所

【北海道学習センター】

- ・時間：16:00～18:00
- ・場所：視聴学習室・図書室

【旭川サテライトスペース】

- ・時間：15:00～17:00
- ・場所：視聴学習室



おめでとうございます

9月24日(土)、北海道学習センター(SC)及び旭川サテライトスペース(SS)では、2022年度第1学期学位記授与式が執り行われました。今学期末の学部卒業者は、北海道SC・94名(前年同期比11名増)、旭川SS・14名(同11名増)、全体で108名(同22名増)となりました。

なお、3コース以上の修了を果たされた19名の方が「北海道学習センター特別賞」を受賞されたとともに、学部全コース修了を果たされた土谷輝男さん(江別市)が大学本部から「名誉学生」の称号を付与されました。

出席された皆さんは、卒業に至るまでの苦労や困難などを思い浮かべながら、記念写真に笑顔と涙で納まりました。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。



視聴学習室・図書室の利用について

- マスク着用・手指消毒・検温のご協力をお願いしています。
(体温 37.5 度以上の方は、利用できません)。
- 開室時間は北海道学習センター **Web サイト** 等で確認してください。
単位認定試験問題が学部・大学院過去 1 年分閲覧できます。(放送大学 Web サイトでも公開)
開講中の放送授業が自宅のパソコンやスマートフォンなどで視聴できます。
Wi-Fi 環境が整備されており一定の条件のもと、持込みパソコンやタブレットを利用できます。



視聴学習室・図書室の利用方法について

(学生証提示)

- 学生証を事務室受付カウンターに提示→自習→退室時に学生証を事務室受付カウンターで受け取る

放送教材・印刷教材の利用について

(室内限定・持出禁止)

- インターネット視聴専用パソコンによる放送授業の視聴及び放送教材 (DVD・CD) での視聴ができます。視聴される方は、イヤフォンをご持参ください。
- 開講中の印刷教材が閲覧できます。
- 放送教材を郵送で放送大学本部から自宅に取り寄せることができます。(学生生活の葉 P32~P35)

学習センター・サテライトスペース所蔵図書・雑誌について

(室内限定・持出禁止)

- 自習席にて閲覧ができます。閲覧後は、**返却ワゴンへ置いてください。**

放送大学附属図書館所蔵図書の取り寄せについて (問い合わせ先: TEL043-298-4302)

- 学習センター、サテライトスペースでは、図書の貸出・返却を行います。

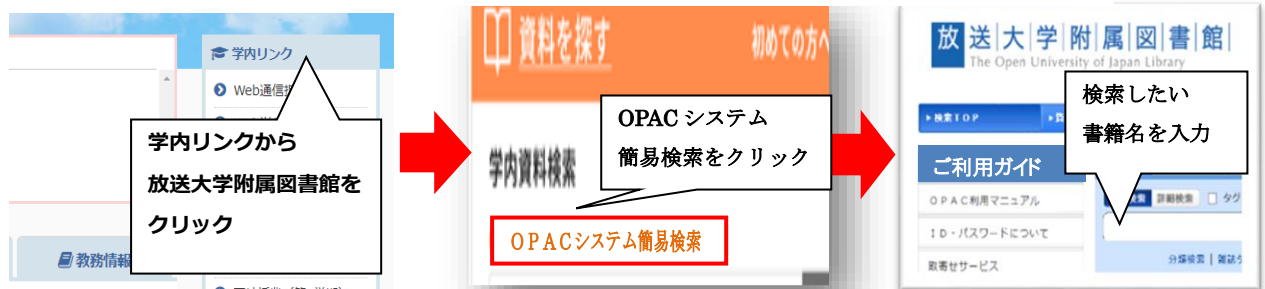
放送大学附属図書館 **Web サイト** から蔵書検索システム OPAC を利用し

- ① 学習センター、サテライトスペースが取り次ぎする方法
- ② 放送大学附属図書館から自宅に配送 (送料実費) する方法があります。

蔵書検索システム (OPAC) について (学生生活の葉 P110)

- 放送大学で所蔵する図書、雑誌、放送教材の検索や他大学図書館の蔵書検索ができます。

図書の貸出	冊数	貸出期間
大学院学生	博士30冊、修士20冊	1ヶ月
卒研履修生	20冊	1ヶ月
学部学生	10冊	1ヶ月



北海道大学・北海道教育大学・函館大学附属図書館の利用について (利用前に状況確認)

- 上記の大学の附属図書館を利用することができます。
(各大学のご好意によるものです。利用規則及び館員の指示に従ってください。)
 - 北海道大学附属図書館のみ、事前に学習センター等で手続きが必要です。事務室受付カウンターにお申し出ください。
- ※新型コロナウイルスの感染状況により各大学の判断で附属図書館の学外者利用を制限している場合がありますので利用の際は、各大学ホームページ等を確認してください。

無線 LAN 接続サービス (Wi-Fi) の利用申込について

(再入学時は再申請が必要)

- 学習センターの無線 LAN を利用するには、利用申込の前に「**情報セキュリティ研修**」の受講が必要です。必ず受講し、修了証を印刷または画面保存等で申請時に提示してください。
- 利用申請用紙は、北海道学習センターのホームページ【施設利用案内】の【無線 LAN 接続サービス (Wi-Fi) の利用について】から入手できます。
- 申請後、利用許可書を発行しますので、Wi-Fi 設定画面から接続して下さい。



団体名	目的	連絡先	センター
北海道学習センター 学友会	北海道学習センターに在籍する(卒業生を含む)学生相互の研鑽・親睦・交流を図り、さらに学生の声を集約し、より良い学校環境を創る。	沼畑 亘宏 090-6694-7115	北海道
English Circle	学生同志が、英語をよく学び、学習生活に役立てながら互いに励まし合う。	市川 喜通 englishcircledandelion @yahoo.co.jp	北海道
Health Circle	健康生活についての学習・研究・実践を行いながら、精神と身体のバランスを図りすこやかに社会生活に役立つよう活動する。	学内掲示板を ご確認ください	北海道
道史学習サークル	北海道の歴史について学習し、広く郷土を理解する。	八町 史郎 011-372-0481	北海道
語学研究会	語学について学習・研究・実践を行いながら、人的交流を図り、実生活に役立つように活動する。	学内掲示板を ご確認ください	北海道
源氏物語を学ぶ会	日本文学の古典「源氏物語」を深く親しみながら学び、仲間づくりを大切に、学業生活を充実させる。	阿部 博美 011-824-8028	北海道
うたの会	うたを通して豊かな人生の糧となる文化活動を広く楽しむ。	中根 恵美子 090-2058-4453 juukichi1949 @gmail.com	北海道
フランス語サークル	フランス語をよく学び、学習生活に役立てながら互いに励ましあう。	猿田 修司 011-615-6276	北海道
パソコン学び隊	日常的なパソコン利用についての技術や知識の取得	島田 静香 080-5585-3416	北海道
イーグルクラブ	ゴルフを通じて会員の健康増進を図り、会員相互の親睦を深め、フェアプレイ精神を醸成することを目的とする。	沼畑 亘宏 090-6694-7115	北海道
旭川学友会	放送大学の学生生活を充実させるために各種事業を実施し親睦を図る。	林 美緒 0166-54-7136	旭川
歴史学読書サークル	日本史、世界史についての題材の会員発表や、歴史関係の書籍紹介・DVD視聴会などの活動を通じて歴史学に親しみ、大学生生活を充実させることを目的とする。	梅野 牧 0166-33-8884	旭川
現代経済事情 研究会	最近の世の中で起きている経済に関する出来事について、新聞・雑誌などの記事を話材として、その出来事背景について、会員相互で意見交換して研鑽を図る。	梅野 牧 0166-33-8884	旭川

【帯広新学友会】

上記の公認サークルの他、元公認サークルの帯広学友会が「帯広新学友会」として、再結成に向けて活動しています。

連絡先：090-3891-8386（代表：遠藤 延義）



スケジュール



	視聴室利用
○	可
×	不可

10月				11月				12月			
日	曜	視聴室	事項	日	曜	視聴室	事項	日	曜	視聴室	事項
1	土	×	大学院入試	1	火	○		1	木	○	
2	日	×	入学者のつどい	2	水	○		2	金	○	
3	月	×	閉所日	3	木	×	閉所日(文化の日)	3	土	○	
4	火	○		4	金	○		4	日	○	
5	水	○		5	土	○		5	月	×	閉所日
6	木	○		6	日	○		6	火	○	
7	金	○		7	月	×	閉所日	7	水	○	
8	土	○	フレッシュマンセミナー	8	火	○	■11/8 【Web通信指導】 受付開始	8	木	○	
9	日	○		9	水	○			9	金	○
10	月	×	閉所日	10	木	○		10	土	○	
11	火	○		11	金	○		11	日	○	
12	水	○		12	土	○		12	月	×	閉所日
13	木	○		13	日	○		13	火	○	
14	金	○		14	月	×	閉所日	14	水	○	
15	土	○	■10/15 面接授業(2学期) 空席発表	15	火	○	■11/15 【通信指導】 郵送受付開始	15	木	○	
16	日	○		16	水	○		16	金	○	
17	月	×	閉所日	17	木	○		17	土	○	
18	火	○		18	金	○		18	日	○	
19	水	○		19	土	○		19	月	×	閉所日
20	木	○		20	日	○		20	火	○	
21	金	○		21	月	×	閉所日	21	水	○	
22	土	○		22	火	○		22	木	○	
23	日	○		23	水	×	閉所日(勤労感謝の日)	23	金	○	
24	月	×	閉所日	24	木	○		24	土	○	
25	火	○	※10/25~11/20 冷暖房設備停止	25	金	○	■11/26~3/14 2023年度第1学期 募集要項配布 出願受付	25	日	○	
26	水	○		26	土	○			26	月	×
27	木	○		27	日	○		27	火	×	臨時閉所日
28	金	○		28	月	×	閉所日	28	水	×	臨時閉所日
29	土	○		29	火	○	■11/29 【通信指導】提出期限 Web 17:00 郵送 必着	29	木	×	閉所日(年末年始)
30	日	○		30	水	○		30	金	×	閉所日(年末年始)
31	月	×	閉所日					31	土	×	閉所日(年末年始)

※空調設備等改修工事に伴い、10月25日(火)~11月20日(日)は、冷暖房設備が使用できませんので、来所の際は暖かい服装でお越しください。

事務室の利用時間と閉所日

区分	曜日	北海道学習センター	旭川サテライトスペース
事務室開所日時	火~日 単位認定試験期間	10:00~17:00 (視聴室は16:00まで) 9:00~19:00	10:00~17:00

新感染症対策のため開所日・開所時間は変更になっております。
詳しくは北海道学習センター・旭川サテライトスペース ホームページでご確認ください。